



お話を聴く会 ～地域の方を交えて～

基幹相談支援
センターより

7月2日、換気などの感染対策を行いながら、杉田地区の民生委員さんと児童委員さんを迎え、新杉田地域ケアプラザ、磯子区社会福祉協議会、後見的支援室コネクト・ハートと一緒に、障害がある方のご家族とのお話を開催しました。一部、ご紹介します。

ご家族からのお話

- ♥ 地域のイベントに本人を連れて行ったり、ご近所にも隠さずに伝えてきた。地域の方にとってもらう大切さ、見守ってくれ何かあったときに手を貸してもらえる嬉しさを知った。
- ♥ 地域の人たちが気にかけて、受け入れてくれているのが嬉しい。
- ♥ “おはよう”と声をかけて、返事がなくても、そういう子なんだと知って、わかってくれるだけでいい。

また、障害の有無にかかわらず、“子どもの小さい頃の限られた時間に、親が子どもと一緒に過ごせることの大切さ”も話してくださいました。



民生委員さん・児童委員さんからのお話

- ♥ 地域に障害がある方が通う施設があることは知っていたので、これから関わり方を考えたい。
- ♥ 何を手伝ったらいいかわからないことがあるので、今回のご家族のように、発信してもらえる手を差し伸べやすい。
- ♥ 地域のイベントの担い手にもなってほしい。お互いに顔が見える関係を作りたい。



とても胸が熱くなるお話ばかりでした。今回のような会の開催をはじめ、さまざまな形で地域の方たちへ、障害がある方への理解を深める機会を広げていきたいと思っています。



いぶきだより vol.63 目次

1 ページ 当事者の話を聞く会

2 ページ スカイウォーク特集

3 ページ 福祉体験教室紙面開催!

4 ページ ひとりごと 職員の入职 後援会会報



スカイウォーク特集



今年もコロナ禍で地域などのお祭りが軒並み中止になっていますが、皆さんに少しでも夏を感じて頂きたく日中活動のスカイウォークグループで夏祭りを行いました。金魚すくいや、輪投げ、魚釣り、千本引き・・・どれも懐かしい物ばかりです。

制作の活動時間に、みんなで一から道具を作ったので、楽しみも倍増です！特に魚釣りは皆さん真剣な表情で取り組まれていました。千本引きでは、何が当たるのだろうか？と皆さん箱の中を覗きながらワクワクとされていました！いつもとは違う活動なので皆さん大盛り上がりでした。



壁面の装飾

スカイウォークの廊下の壁面には、毎月季節を感じられるものを制作しています。

折り紙をちぎったり、絵をかいたり、花紙を折ったり等、様々なことに取り組んでいます。利用者さんが作るひとつひとつの作品を壁に飾り、大きな壁面が出来上がります♪

3階の廊下を通るお客様、利用者さん、職員などが感想を言って下さり嬉しく思います。



今後は秋の制作、冬のクリスマスの壁面制作などを行っていきます。おたのしみに！

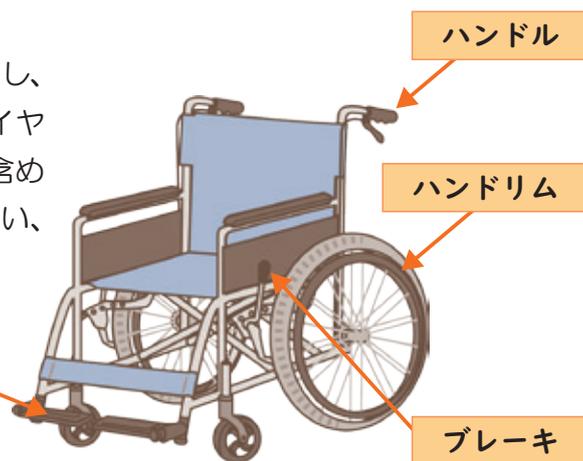
福祉体験教室（紙面開催！）

<車いす編>



2019年度までの毎年秋に、「福祉体験教室」と称して、近隣小学校の4年生がいぶぎに来館し、色々な「ふくし」を知る機会を作ってきました。しかしながらこのコロナ禍で去年、今年と中止に。そのため今年は「紙面開催」することとしました。今回は「車いす編」です。

車いすは安全に移動するための「足代わり」です。しかし、歩行者と違い、車いすは70～80センチの幅があり、タイヤで進むため、狭い場所や段差は通れません。車いすの方も含めて誰もが安心して移動できる環境を「バリアフリー」といい、駅周辺や公共施設、大型スーパー等で改善を進めています。



車いすのタイプ（介助式と自走式の違い）

介助式



自走式よりタイヤが小さく、ヘルパーさん等が後ろから押すためのハンドルが付いているものを言います。もし、車いすを押すことがあったら、乗っている人への声掛けをしてから動かしましょう。

自走式



タイヤが大きく、腕でタイヤを回して進むための「ハンドリム」という「輪っか」が外側についています。パラリンピックの競技で見た人も多いでしょうか。実は、競技用は小回りが利くようにタイヤが傾いているのです。



さて、突然ですがここでクイズです。



小学校の生徒が病気により歩けなくなり車いす生活になりました。小学校は3階建てです。6年生になると上の階の教室になります。エレベーターはなく、作るにしても数年かかります。ですが、車いす生活となった生徒は、同級生と一緒に同じ教室で授業を受け続け、一緒に卒業することが出来ました。さて、どのようにして一緒に授業を受けたのでしょうか。（実話です）



答えはいぶぎのホームページにあります。

もし皆さんが階段を登れなくなった時、答えに気付くかもしれませんよ。

磯子 いぶぎ

Q 検索



職員のひとりごと



私はジブリ作品が大好きです。

最近、作品が出来るまでの過程等が書かれた本を読んで、より深くジブリを勉強しています。何年前かに一度だけ三鷹の森ジブリ美術館に行ったのですが、自分が見たことのない作品やキャラクターが多く展示されており、一緒に行った友人にその都度「これ何？」と聞いていました。

友人から少し呆れられ「ジブリ好きを語るな！」と笑われましたが、それでも私はジブリが好きです！これからも楽しめます！



(いびきの家 大山 藍)

職員の入職

入職： 9月21日付 きくち 菊池 あかね 紅音 10月1日付 わたなべ 渡邊 ふみあき 史朗



いびき後援会会報

いびき後援会事務局（いびき内）発行
〒235-0033 横浜市磯子区杉田5-32-15
Tel: 045-778-1228 Fax: 045-778-6595
http://www.lfa.jp/ibuki/about_kouenkai.html
会長 臼井 久美子



いびき後援会主催チャリティーイベント延期のお知らせ

11月27日（土）開催で告知しておりました「2021年度いびき後援会主催チャリティーイベント（映画上映会と二胡のミニコンサート）」は、新型コロナウイルス感染の緊急事態宣言が解除されても、状況を鑑み、お客様、出演者等の健康と安全を守ることを最優先に考え、残念ながら延期（期日未定）とさせていただきますことになりました。開催が再決定しましたら、追ってお知らせします。

割引協力店



会員証の提示により5～10%の割引が受けられます。
ご予約ご注文時には前もって「いびき後援会会員」とお伝えください。

★パレ・ド・バルブ《フランス料理店》
☎ 045-773-2981（要予約）
★野本園茶舗《お茶店》
☎ 045-771-2559

★フローリスト花だより《生花店》
ぷらら店 ☎ 045-771-2906
スズキヤ店 ☎ 045-771-8715

★旬ドウ・ピー《Anju化粧品》
ホームページ：http://dobe-anju.jp/
いびきにて販売中



2021 年度会員ご加入受付中です

◇ 会員種類

個人会員：一般1口	2,000円
利用者本人1口	500円
光友会職員1口	1,000円
団体：1口	3,000円
法人団体：1口	5,000円
企業：1口	10,000円

お申込み方法

所定のお申込書にご記入の上、入会金をいびきにお持ちいただくか、お振り込みください。ホームページからも受け付けております。
なお、ご加入は一口以上、一口単位でお願いいたします。

お申込みについてのお問い合わせは事務局（いびき内）までご連絡ください。

Tel : 045-778-1228
Fax : 045-778-6595